



2019年5月13日  
株式会社 中電工

## 「J E C A F A I R 2019～第67回電設工業展～」への出展について

当社は、電気設備に関する機器・資材・工具と施工技術に関する日本最大級の総合展示会「J E C A F A I R 2019～第67回電設工業展～」に出展します。

当社ブースでは、デジタルサイネージを活用するとともに、製品の展示・紹介を行うことで、当社の開発力・技術力をご紹介します。

なお、同展示会の特別催事として開催される「第58回製品コンクール」に、当社が開発しました高速移動体検知システム（別紙参照）をエントリーしましたので、併せてお知らせします。

### 記

1. 開催日時 2019年5月22日（水）10:30～17:00【初日】  
2019年5月23日（木）10:00～17:00  
2019年5月24日（金）10:00～16:30【最終日】

2. 場 所 東京ビッグサイト 西1・2ホール（当社ブース：西1ホール）

### 3. 当社ブースの出展内容

- ①高速移動体検知システム【製品コンクール出展】
- ②移動事務所車両（C-smart office car）
- ③バーチャルリアリティを利用した安全意識向上システム
- ④積算電力量計の誤配線・誤結線検出装置
- ⑤図面の画像認識人工知能
- ⑥Third Arm
- ⑦海外への取り組み
- ⑧ガラス導光板（早水電機工業製品）
- ⑨ミチテラ～路面点滅誘導灯（早水電機工業製品）



当社出展ブース（イメージ）

4. 添付書類 （別紙）高速移動体検知システムの概要

以上

【本件に関するお問い合わせ先】  
株式会社 中電工  
営業本部 営業企画部  
営業企画担当課長 高橋 正憲  
Tel 082-291-7435

## 高速移動体検知システムの概要

高速道路等の工事現場において、工事の車線規制に気づかず工事エリアに通行車両が進入する事故が発生しています。車両が高速で進入し作業員に接触した場合、生死にかかわる重大な事故につながる事となります。

そのような重大事故を防ぐことを目的として、本システムを開発しました。本システムは、三次元測域センサを利用し、進入車両の速度・距離・移動方向を判定することで、進入車両の速度によって警告発報距離を変えることができます。警告発報時は、警報ユニットからブザー音およびパトライトの点灯とともに、周辺で作業をしている作業員のヘルメットに装着した個別警報ユニットがヘルメットを打刻することで、工事・通行などによる騒音などブザー音が聞こえない状況下でも車両の進入を知らせることができます。

